

上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数: 1,225件(平成20年7月~12月) 前年同期比 -142件
 昨年の刑法犯認知件数は、上半期を含めると2,351件で、前年同期比-283件と大幅に減少し、連続5年の減少となりました。
2. 犯罪の傾向: 前年同期と比較すると、侵入窃盗は35件(前年同期比-21件)、すり、置き引き等の非侵入窃盗は905件(同-73件)と大幅に減少しました。振り込め詐欺については、3件(同-4件)でした。振り込め詐欺は年々手口が巧妙化しており、今年も定額給付金交付から新たな手口が発生する可能性があります。区や警察署発行の広報紙を参考にいただき、被害を防ぐ対策が必要です。
3. 主な検挙例: 平成19年10月14日上野6丁目(アメ横近くの路上)で発生した拳銃使用の殺人事件につきましては警視庁組織犯罪対策二課と当署において、昨年12月9日までに犯人6人を検挙しました。また、昨年5月3日上野2丁目の某クラブにおいて、現金、貴金属を強奪するという事件が発生しましたが、警視庁組織犯罪対策二課と当署は同年10月29日山口組系暴力団員3名を検挙しました。(※いずれも地元商店会が設置した防犯カメラの映像情報や目撃情報等が検挙に結びつきました。ご協力ありがとうございました。昨年1年間の強盗の認知件数は11件のうち8件を検挙、解決しています。)さらに、昨年9月末から10月3日にかけて、上野4、6丁目や秋葉原駅周辺で連続放火事件がありましたが、当署地域係員の積極的な職務質問により、犯人を検挙しました。

犯罪抑止に向けた諸活動

1. 合同パトロールの継続実施: 現在当署管内には、7つの防犯パトロール隊があり、中でもアメ横、上野中央通り、仲町通り等の繁華街を中心に、商店会等が自主的なパトロールを実施し、犯罪抑止に多大な効果を上げています。
2. 振り込め詐欺被害対策: 金融機関との間にホットラインを設置し、被害の未然防止に努めています。また、生活安全ニュースを配布したり、上野防犯協会の協力を得て作成したのぼり旗を、各種キャンペーン時に活用して被害防止を呼びかけています。
3. 子どもの安全対策: 子ども達の登下校時の警戒を強化しています。また、不審者等の情報に基づき、直ちにパトロールを強化する等の対策を実施し、被害防止に努めています。
4. 侵入窃盗対策: 町会関係者、防犯協会等の会議の際、防犯対策専門の部外講師を招き、講習会を実施しました。また、被害が発生した際は、生活安全ニュースを作成し、町会回覧板やFAX送信を通じて注意を呼びかけております。

地域での活動紹介

上野盛り場地区夜間合同パトロール隊 平成16年10月に、上野商店街連合会を中心として、結成され、毎月1回上野2、4、6丁目地区のパトロールを区、当署と合同で実施しています。参加者は約60名から100名で、主に、悪質な客引き行為やキャッチセールスの監視、屋台、看板等道路不正使用業者への警告、有害広告物の撤去、振り込め詐欺や置き引き等の被害防止の呼びかけ、放置自転車の取締りを実施しています。



地域の皆様へ

○振り込め詐欺被害を未然に防止するには、被害の実態、犯行手口を知ることが大切です。当署では防犯講話の実施のほか、啓発用DVD等を貸し出ししています。ご希望の方は下記まで連絡を。また、生活安全ニュースをFAXで発信しています。希望の方は連絡ください。
上野警察署生活安全課防犯係(内線2612)

下谷警察署

台東区下谷3丁目15番9号
電話：3872-0110

下谷警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数: 533件(平成20年7月~12月) 前年同期比 +63件
2. 犯罪の傾向: 昨年7月以降は、前年(平成19年)同期と比較し、侵入盗、車上狙い等の発生が増加しました。また、昨年中の犯罪の傾向等を検証しますと、刑法犯認知件数は、920件と前年比25件の減少をみましたが、振り込め詐欺や侵入盗が増加に転じました。特に、振り込め詐欺被害は、前年比11件増の17件と大幅に増加しました。

犯罪抑止に向けた各種防犯対策

- 「安全・安心な街 下谷」の実現に向けて、各種防犯対策を強力に推進しました。重点的に取り組んだ諸対策との推進結果は、次のとおりでした。
1. 振り込め詐欺被害撲滅対策: ATM警戒の強化、各種会合等での防犯講話・ビデオ上映や防犯ニュース等による啓発活動を強力に推進したほか、10月の振り込め詐欺撲滅月間では、各地域の防犯リーダー等約270名の方を「振り込め詐欺防止アドバイザー」に委嘱し、地域ぐるみの草の根的な被害防止対策を開始しました。その結果、10月の撲滅月間では、被害発生ゼロを達成する事ができました。ただし、11月、12月の2ヶ月で、5件の被害が発生し、昨年中、17件・約3,400万円の被害を数えるなど、未だ、被害撲滅には至っていないのが現状です。被害者の方から被害当時の状況をお聞きしますと、異口同音、「振り込め詐欺の手口については知っていたが、まさか私が被害者になるとは思わなかった」と話されています。まずは、「私に限って」との意識を払拭してください。今後も、交番や防犯係の警察官がお宅を一軒一軒訪問し、振り込め詐欺の実態や被害防止対策等を連絡しますので、ご協力をよろしく願いいたします。
 ~振り込まない 手渡さないで 110番~
 2. 侵入窃盗被害防止対策: 年間を通じて、専門知識を有する建物防犯協力員等と連携した各家庭の鍵・防犯設備に関する防犯診断を実施したほか、お盆や連休等には警戒を強化しました。しかし、昨年中の空き巣、事務所荒し等の被害は、前年比6件増の61件が発生しています。手口的には、ドライバーやパール等で窓ガラスを割って侵入するものが主ですが、無施錠で外出した隙を狙われたものも散見されるところです。今後も、防犯診断や警戒強化等を強力に推進していきますが、各家庭や事務所においても、戸締りの徹底と防犯カメラ・防犯設備の積極的な設置をお願いします。
 3. 自転車・オートバイの盗難防止対策: 年間を通じて、JR鶯谷駅南口周辺を重点に、台東区道路交通課と連携して、放置自転車・オートバイの盗難・放置の防止、環境浄化のための広報活動を実施しました。しかし、昨年中の自転車・オートバイ盗の被害は、前年比52件増の314件が発生しています。自転車盗では鍵の掛け忘れ、オートバイ盗ではハンドルロック無しの状態のものも散見されます。今後も区役所等と連携し、荷札作戦を継続的に推進していきますが、確実な施錠をよろしく願いします。

地域での活動紹介

谷中初四町会防犯パトロール隊 昨年のサミット警備を契機に、町会内の防犯パトロールの気運が高まり、毎月7日を「防犯強化の日」として、防犯部員を中心とした防犯パトロール隊を編成し、防犯パトロールを強化しています。特に次代を担う子ども達の積極的な参加により、「自分達の街は自分達の手で守る」の精神が、着実に受け継がれています。谷中地区の良き伝統である隣、近所の連帯感を持った防犯パトロール隊のますますの活躍が期待されます。



地域の皆様へ

○「メールけいしちょう」を活用しましょう。連続的に発生した事件、ひったくり、子どもに対する犯罪(声掛け・つきまとい・痴漢・公然わいせつ)などの発生情報をタイムリーに配信しています。防犯対策に役立ててください。
下谷警察署生活安全課防犯係(内線2612)

「メールけいしちょう」

配信内容

犯罪発生情報(強盗・ひったくり・子どもに対する犯罪・連続的に発生した事件・多発している事件)、検挙情報、防犯情報、各種お知らせ
 「メールけいしちょう」に登録して被害にあわないよう情報を活用してください。

浅草警察署

台東区浅草4丁目47番11号
電話：3871-0110

浅草警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数: 808件(平成20年7月~12月) 前年同期比 -113件
2. 犯罪の傾向: 昨年7月から12月にかけて、振り込め詐欺の被害が11件発生し、昨年同期に比べ7件増加しました。この手口は、融資保証金請求や、息子や孫の名前を騙る「オレオレ詐欺」によるものでした。侵入窃盗の被害のうち、約4割が無締りによるものでした。また、被害件数が多い自転車盗被害の約6割は、路上駐輪中の無施錠によるものでした。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 「振り込め詐欺被害防止対策」: 10月は、「振り込め詐欺撲滅月間」を全庁挙げて実施しました。当署でも、管内の全ATM57箇所に私服警戒員を配置し、署員一丸となって検挙対策を集中的に実施しました。また、23日には、振り込め詐欺被害防止特別アドバイザーである歌手島倉千代子さんと、当署振り込め詐欺被害防止アドバイザーと共に振り込め詐欺の撲滅を願い浅草寺の仲見世通りにおいてパレードを実施するなど広報啓発に努めました。防犯係では、各防犯支部の会合等における防犯座談会や、老人福祉館等高齢者の方が利用する施設等においてビデオを活用した講話等を行い、被害に遭わないための対処法や、最新手口を紹介し、被害防止の呼びかけを随時実施しています。
2. 自転車被害防止対策: 依然として自転者の盗難被害が増加傾向にあるため、街頭防犯キャンペーン等を通じ確実な鍵かけと防犯性の高い鍵への付け替えや、ツーロックの働きかけを実施しています。
3. 子どもの安全対策: 少年係、スクールサポーターが中心となり、不審者侵入対応訓練や、セーフティ教室等を実施し、子どもを犯罪から守る諸対策を推進しています。児童の登下校時における安全を確保するため、通学路及び学校周辺の警戒活動や防犯協会婦人部との合同パトロールをはじめ、学童等に対する積極的な声掛け運動も実施しています。

地域での活動紹介

田町・聖横町会 田町・聖横町会では、生活安全活動を推進するため、「安全・安心なまちづくり」をめざし、町内会の防犯パトロールを実施し、犯罪の防止と防犯意識の高揚に努めています。(写真は田町・聖横町会防犯の皆さん)



地域の皆様へ

- 「振り込め詐欺」に気をつけてください 犯人は色々な手口を使い現金を騙し取ろうとしています。最近では、ATM機を使わず、エクスパック・仮想バイク使・代理人を使った手渡しにより現金を騙し取る被害が増加しています。被害に遭わないために、日頃から家族との連絡を密にするほか、家族しか知り得ない「合言葉」を決めることも有効な手段です。
- 自転車盗に気をつけてください 自転車をとめる時や駐輪場に置く時は、鍵の掛け忘れに注意してください。ツーロック施錠や防犯性の高い鍵を取り付けるなどして、被害防止に努めてください。
- その他 自宅等の防犯診断や防犯器具の相談も受け付けています。また、防犯座談会や女性の方に対する護身術教室も行なっています。希望される方は、浅草警察署防犯係にご連絡ください。
浅草警察署生活安全課防犯係(内線2612)

ひったくり

バッグは道路側ではなく建物側に持ちましょう。自転車を利用するときはひったくり防止ネット等を利用しましょう。

すり・置き引き

貴重品、カード類は必要最小限度を所持するようにしましょう。

子どもの見守り

地域の目で子どもを見守りましょう。不審者や不法行為を見かけたらためらわずに110番通報をお願いします。

侵入盗

外出する際は、近所でも必ず施錠し、ドアや窓には補助錠を取り付けましょう。

振り込め詐欺

被害に遭わないために「あてない」「すぐにお金を振り込まない」「事実を確認する」の3原則を守りましょう。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 振り込め詐欺被害防止: 「振り込め詐欺」被害防止のため、各種会合において、ビデオ等を活用した防犯講話や振り込め詐欺被害防止アドバイザー・金融機関と連携して住民に呼びかけたほか、広報紙を各家庭に配布しました。
2. 自主防犯活動: 地域住民、防犯ボランティア等と連携した防犯広報やパトロール活動を実施し、犯罪の防止、地域住民の防犯意識の高揚に努めています。
3. 子どもの安全確保対策: 子どもを犯罪被害から守るため、登下校時間帯における通学路及び学校周辺の警戒活動や「セーフティ教室」「不審者侵入時の対応訓練」等を実施し、被害防止を図っています。
4. 乗り物盗被害防止: 乗り物盗被害防止のため、浅草橋駅駐輪場等において自転車利用者に対しワイヤー錠を配付し、「ツーロック」による被害防止対策を推進しています。

地域での活動紹介

「蔵前母の会」の活躍 蔵前母の会は、年金支給日にあわせ、JR浅草橋駅前などで、振り込め詐欺被害防止キャンペーンを行い、振り込め詐欺被害防止のチラシを配布しながら、防犯広報を実施した結果、その様子が日本テレビに放映され、広く社会に広報されました。また、同会は毎月の防犯広報をはじめ、少年補導活動、子どもパトロール、春の交通安全運動、全国地域安全運動に積極的に参加され、防犯活動や交通安全事故防止に貢献しました。



地域の皆様へ

- 振り込め詐欺被害防止「三つの運動」について
 「家族の合言葉運動」~親族と連絡をとり、近況の相互確認と家族の合言葉を決める~
 「ATM利用限度額引下げ運動」~振り込み額や引出し額を下げることで、振り込め詐欺被害を最小限に食い止める~
 「不審な電話110番通報運動」~不審な電話があったら、すぐに最寄りの警察署に相談するか、110番通報する~
 以上の振り込め詐欺被害の防止の呼びかけを実施していただき、被害撲滅に向けた協力をお願いします。
- パソコン、携帯電話の利用の方へ
 各種犯罪情報を迅速に提供しています。情報は「メール警視庁」に登録すると配信されます。
蔵前警察署生活安全課防犯係(内線2612)

特徴

- ①事件等の情報をタイムリーに提供
 - ②事件等の発生場所付近を地図情報でも配信
 - ③配信した事件や不審者情報に対して、登録者からの情報提供が可能
 - ④配信情報(時間・地域・情報種別)の選択
- 「メールけいしちょう」の登録は touroku@info.keishicho.metro.tokyo.jp へ空メールを送信してください。